

【港北区】

(1) 神奈川東部方面線の早期整備

【回答】

神奈川東部方面線は本市西部及び新横浜を東京都心部と直結し、利用者の利便性と速達性を向上するとともに、新横浜都心の機能強化を図り、これからの都市づくりや災害に強いまちづくりを進めるため重要な路線であると考えています。

引き続き、都市鉄道等利便増進法に基づき、整備主体である、独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構に対して、国・県と協調して補助金を交付し、着実に事業を推進していきます。

(2) 横浜環状北線の整備促進

【回答】

横浜環状北線はトンネル部の掘削が完了し、現在、換気所の工事、第三京浜道路や首都高速道路横浜羽田空港線との接続部の橋梁の工事など全区間で工事を実施し

ています。引き続き、平成28年度の完成に向けて、事業者である首都高速道路株式会社と連携しながら整備を進めていきます。

(3) JR菊名駅のバリアフリー化の早期完成

【回答】

JR菊名駅バリアフリー化工事は、平成26年3月に着工しました。供用開始は平成29年度中を目指していますが、市民の皆様の期待に1日も早く応えられるよう、鉄道事業者と工期短縮の協議を進めていきます。

(4) 綱島駅東口地区の再開発促進

【回答】

綱島駅東口周辺地区では、相鉄・東急直通線の新駅整備を契機に、新駅の地上部を活用した駅前広場の整備や綱島街道をはじめとする道路等の拡幅などの都市基盤施設を整備するとともに、新たな駅を中心にその拠点性を生かした土地利用の促進を図ります。そのため、新駅周辺の区域において、土地区画整理事業と市街地再開発事業を一体的に実施し、鉄道の開業にあわせて新たな街を形成します。

(5) 新横浜駅周辺の駐車場対策の推進

【回答】

本市は、民間事業者による駐車場整備を基本とし、「横浜市駐車場条例」及び「大規模小売店舗立地法」に基づく駐車場の設置指導等を行っており、今後も適切に駐車場の整備を推進していきます。

(6) 地域ブランドの積極的な活用

【回答】

港北区では、引き続き、港北ブランドのPRのため「横浜市港北区ミズキー」ロゴの利用や、庁舎等での展示場所提供等の協力を行っていきます。